

科 目	保健・体育 (Health and Physical Education)		
担当教員	春名 桂 教授, 小森田 敏 教授		
対象学年等	機械工学科・2年A組・通年・必修・2単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	C3(100%)		
授業の概要と方針	前期は、自宅滞在期間(登校再開後も含む)に健康・安全に留意した生活を送ることができる能力を養うこと及び自宅でもできる運動に取り組み、継続的に運動に取り組む習慣を育てることを目的とする。後期は、各種の運動を自主的に行わせることによって、積極的に運動を実施する習慣を育て、生涯体育につながる能力を養うこと及び健全な社会生活を営む能力や態度を養い、健康、スポーツに関する基礎知識や体力の養成を目的とする。		
	到 達 目 標	達成度	到達目標別の評価方法と基準
1	【C3】改訂新版「保健体育概論」からテーマを選定しレポートを作成する。		レポートに記載された内容を評価する。
2	【C3】自宅滞在期間(登校再開後も含む)に健康・安全に留意した生活を送ることができる能力を養うことを目標とする。		健康・安全課題の実施報告書に記載された内容を評価する。
3	【C3】自宅でもできる運動に取り組み、継続的に運動に取り組む習慣を育てることを目標とする。		エクササイズ(自重トレーニング)の実施報告書に記載された内容を評価する。
4	【C3】エクササイズ(アドバンス)に取り組み、負荷及び難易度の高い運動に挑戦して習得することを目標とする。		提示された18種目の運動課題から10種目を選択して実技テストを行い、評価する。
5	【C3】毎時間ストレッチやサーフィットトレーニングを行うことにより、継続的な体力増進・傷害予防に関する知識と技能を修得すること及び各種目の練習方法を学び、段階的な技能習熟を図ることを目標とする。		健康増進・傷害予防・技能習熟に関して、毎時間の習熟度(関心・意欲・思考・技能・知識)を評価する。
6	【C3】各自の体力を測定・評価するとともに、その結果を分析して、不足している能力の向上を目指す。		新体力テストの得点を評価とする。
7	【C3】バレーの特性を理解し、レシーブ・パス・スパイク・サービス等の基本技能を習得する。また、ルールや審判法、スコアのつけ方等を学び、簡易ゲームができるようにする。		バレーの特性の理解・ルール・審判法・ボールスキル・ゲームの進め方などを理解し、習得しているか評価する。
8	【C3】サッカーの特性を理解し、シュート・ドリブル・パス・トラップなどのボールを扱った基本技能や、連係を活かした集団技能を修得する。また、ルールや審判法、スコアのつけ方等を学び、簡易ゲームができるようにする。		サッカーの特性の理解・ルール・審判法・ボールコントロール・ゲームの進め方などを理解し、習得しているか評価する。
9			
10			
総合評価	最終成績(総合評価)は、前期100点×0.2+後期100点×0.8=100点満点とし、60点以上を合格とする。評価内訳はガイドで提示する。		
テキスト	ステップアップ高校スポーツ:大修館書店 改訂新版「保健体育概論」:近畿地区高等専門学校体育研究会編 晃洋書房		
参考書	目でみる動きの解剖学:大修館書店 最新体育・スポーツ科学研究法:大修館書店 スポーツマンなら誰でも知りたい「からだ」のこと:大修館書店 トレーニング指導者テキスト理論編:ベースボールマガジン社 トレーニング指導者テキスト実践編:ベースボールマガジン社		
関連科目	なし		
履修上の注意事項	前期授業において実技テストが未実施の者は、9月末日まで(後期は2月末日)に再テストを受けることができる。それ以後の再テストの申し出は受け付けない。但し、診断書が提出された病状や整形外科的な疾患の場合は、担当教官と相談の上、対応する。診断書が提出された病状や整形外科的な疾患において実技テストを受けることが困難な場合は、レポートで代替することがある。		

